

3. 次の1次関数について変化の割合を答えなさい。
また x の増加量が 5 のときの y の増加量を求めなさい。

(1) $y = -5x + 2$ (

- ・ 変化の割合 ... $\underline{-5}$
- ・ y の増加量 ... $a \times (\text{Xの増加量})$ なので、
 $-5 \times 5 = \underline{-25}$

(2) $y = \frac{3}{2}x - 7$ (

- ・ 変化の割合 ... $\underline{\frac{3}{2}}$
- ・ y の増加量 ... $a \times (\text{Xの増加量})$ なので、
 $\frac{3}{2} \times 5 = \underline{\frac{15}{2}}$

4. y は x の1次関数で、 x と y の関係が下の表のようになっています。下の表の空らんをうめなさい。

| | | | | | | | |
|-----|-----|----|----|---|---|----|-----|
| x | ... | -4 | -2 | 0 | 2 | 4 | ... |
| y | ... | 12 | 8 | 4 | 0 | -4 | ... |

x の増加量は ② ずつ
 増えている
 y の増加量は
 一目ではわからない。

$(y \text{ の増加量}) = a \times (\text{Xの増加量})$

変化の割合 a を求める。

変化の割合 $a = \frac{y \text{ の増加量}}{x \text{ の増加量}}$

$= \frac{-4 - 12}{4 - (-4)} = \frac{-16}{8} = \underline{-2}$
 \downarrow
 a

★ a が -2 とわかったので、

$(y \text{ の増加量}) = -2 \times 2 = \underline{-4}$

④ ずつ減らして表に記入する。

5. 1次関数 $y = -3x + 5$ で x の値が 7 から $(7+4)$ まで増加したときの y の増加量を求めなさい。

x の増加量は $(7+4) - 7 = 4$ 。

$(y \text{ の増加量}) = a \times (\text{Xの増加量})$ なので、 $-3 \times 4 = \underline{-12}$